



334複合地区スローガン  
セカンドセンチュリー  
組織と奉仕に魂を！

334-B地区スローガン  
「一歩前へ」まずあなたの一歩から・・・  
そしてみんなで“ウィサーブ”

岐阜西ライオンズクラブスローガン  
誰かのために 求められるより  
早く・感じ・動き・応えよう

2021年 5月 第一例会 941回

5月11日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

### 例会プログラム

#### 第941回 通常例会

	司会	L.吉田
1 開会ゴング	会長	L.堀
2 国歌斉唱		
	並びにライオンズクラブの歌合唱	
3 ゲスト及びビジターの紹介		L.広瀬(恵)
4 慶祝行事(誕生祝)		L.堀
6 会長挨拶		L.堀
7 講演 HAPPY DOG TEAM 代表	田口尚也 様	
8 幹事報告		L.篠田
9 各委員会報告		
10 テールツイスター登場	T.T	L.西本
11 出席報告	出席大会委員	L.長谷部
12 会計報告	会計	L.水田
13 閉会ゴング		L.堀

### 会長・幹事報告

#### 第941回 幹事報告

- 第67回地区年次大会が4月25日(日)に恵那文化センターに於いてリモート開催され、地区年次表彰として岐阜西ライオンズクラブは「社会福祉優秀賞」を頂きました。  
<代議員総会決議事項>  
・次年度334-B地区スローガン  
「We Serveで地域社会の活性化を図ろう」  
・2021～2022年度家族会員の地区費について  
会員維持を図るべく、2021～2022年度家族会員(二人目以降)の地区費及び、地区年次大会費・各種協力金を徴収しない。  
・2021～2022年度ライオンズクエスト協力金について  
2021～2022年度ライオンズクエスト協力金(事業費及び運営費)を徴収しない。
- 第3ゾーン合同アクティビティとして「ぎふ犯罪被害者支援センター協力金」会員一人300円×46名(2021年1月1日会員数)=13,800円を拠出致しました。
- 5月12日に開催予定の朝日大学での第3ゾーン合同アクティビティにつきまして、岐阜県への「まん延防止等重点措置」の適用により各クラブへの参加協力をなくし、ゾーンが代表で対応することになりました。

ライオン誌メールニュース  
[2021年5月6日 配信]  
<https://www.thelion-mag.jp/>

### 会計報告

ドネーション	7人	金額	40,000円
ファイン	2人	金額	6,000円
Boxファイン		金額	円
合計	9人	金額	46,000円

### 出席報告

会員数	48人
出席数	40人
出席率	83.3%

### 次回例会案内

日時: 5月23日(日)18:00から  
場所: ホテルグランヴェール岐山  
例会名: チャーターナイト記念例会

### 慶祝行事

誕生祝 7日 L.山崎則和 28日 L.岩田直美

## 会長挨拶

### 会長挨拶

こんにちは、毎回皆様のご参加に感謝します。現在、岐阜県にはまん延防止措置が発令されておりますが、またいつ非常事態宣言に変わるかもわからない状況です。本日は、「HAPPY DOG TEAM」の田口様をお迎えしております。コロナ禍においてペットブームが来ているといった話題もあります。我が家は犬や猫は飼う事ができず、亀、金魚、メダカといったものを育てております。亀は右の前足が外来種に食べられて、孫が連れてきたものです。

岐阜の大学のスポーツ部でクラスター発声というニュースが出ました。本来、明日が第3ゾーン合同アクティビティで朝日大学で献血事業を行う予定でしたが急遽中止となりました。変異株の特徴は非常に感染力の強いものです。皆様におかれましても十分に注意していただきますようお願いいたします。今回はチャーターナイト例会ですが、アルコール無しで行います。最後になりましたが、第67回334-B地区年次大会の表彰として、「社会福祉優秀賞」をいただきました。アワードのご披露をさせていただきます以上挨拶とします。



会長 L.堀 哲也



## 特別記事

### 講演 「HAPPY DOG TEAM ～保護犬の活動について～」

NPO法人 HAPPY DOG TEAM 代表 田口尚也 様



私ペットシッターをしています、コロナ禍では誰も旅行に行きませんし、出張なども取りやめということで私の事業も今3割ほどの売り上げしかありません。その代わり犬がたいへん良く売れるということで、ドッグトレーニングの依頼がすごく増えています。その一方で殺処分の数は変わらずに残っていますし、飼育放棄という形で犬や猫は保健所にもちこまれています。私はペットショップで働いていました。癒しを与えてくれるペットショップの存在ですが、親犬がしんどく生きている現状、実際子供を産まなくなって7年間も狭いケージの中で散歩にも連れて行ってもらえず、病気の治療してもらえず死んでいく姿を知りまして、ペット産業の流通の中で

お金を頂くということに自分がストレスを感じるようになり、退職をしました。

命を販売する仕事ではありますが、牛や豚のように食べられるということはないので、可愛がるために産まれてきた子が循環の中に入らずただただ死んでいくことがあります。2013年4月から活動を始め、同年10月には犬の殺処分がゼロになりまして、今日まで8年間岐阜市においては犬は保健所では殺しておりません。ただ、猫に関しては250匹くらい毎年殺し続けております。ロードキルといって車でひき殺していたり、道路で死んでいる猫は岐阜市で年間2,000匹といわれます。でするので殺処分というよりは地域で殺してしまっているという場合があります。犬は5匹くらいという数字があがっています。

多頭飼育や飼育放棄の問題としては、今、48頭のミックス犬が一般の家庭で繁殖したというケースがあります。やっと今10頭引き出しまして、今38頭がまだその家に居ます。一般家庭での去勢をしないことでの繁殖、苦しみながら生きている子たちのレスキューを今、関市の方で行っています。里親になりたい方がどんな犬が欲しいのかとマッチングして譲渡しています。一方、一般家庭からの引き取りが後をたちません。襲ってくる、噛むなどの犬へ立ち向かい、檻に入れたりすることなどの葛藤もありながら殺処分ゼロを目指してやっています。当然飼い主さんも苦しまれていて、介護や入院が必要な方のおうちに居るとか、本来は飼いたいけど飼えない場合、地域や行政とも連携し、輪を持って解決していけるのではないかと思います。

出会いの森は犬の保護を中心とした、殺処分対象の犬や虐待されて心が病んでしまった犬を保護し、治療やリハビリを行い、新しい家族へ受け渡す活動を行っています。その犬本来の魅力を取り戻していきます。岐阜西ライオンズクラブ様からの寄付は医療費にあてさせていただきます。もし、今後皆様が犬や猫を飼うことになりましたら、ぜひ地域の犬や猫に目を向けていただきたいと思います。そこには苦しんでいる人もいます。今後は皆さまと助け合いながら活動を進めていきます。本日はありがとうございました。



## 誕生日祝



7日 L.山崎則和 28日 L.岩田直美

おめでとうございます！